

平成 23 年 4 月 1 日

会員の皆様へ

(社) 沖縄県理学療法士会

会長 池城 正浩

東日本大震災への対応について

このたびの災害で犠牲になられた方々のご冥福をお祈りするとともに、被害に遭われた方々へ心よりお見舞い申し上げます。また、依然として各地で余震や原発の影響で生活が不便になっている方々の多さに只々驚愕するばかりです。現在も行方不明者の捜索が続いておりますが、被災者の皆様、関係者の皆様の一日でも早い復興を祈念しております。

沖縄県理学療法士会として、速やかにできることを模索しながら会員の皆様と協同し取り組んでいきたいと思っておりますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

1、義援金について

過日開催の後期総会終了後に義援金の協力説明を行い、平成 22 年度会計より 50 万円を日本理学療法士協会を通じ送っております。また会員の中から今回の震災は長期的な支援が必要であるとの意見もありましたので平成 23 年度事業の中で可能な限りの支援を考えたいと思います。

＜振込先＞

口座名義 社団法人 日本理学療法士協会

●郵便局からのお振込みの場合 記号【10140】 番号【60215411】

●銀行からのお振込みの場合 三菱東京 UFJ 銀行 渋谷店 普通【3551577】

2、復興支援ボランティアについて

被災地の復興には、理学療法士のボランティア活動が必要になってきます。人的支援を適所へ配置するために窓口を1つにしたいと思います。日本理学療法士協会ホームページから東北地方太平洋沖地震 本会災害支援情報確認し、可能な範囲でのご協力をお願いいたします。

3、理学療法士養成校と実習生への支援について

被災地では、実習教育を受ける機関がなくなる事態が予想されます。日本理学療法士協会より、学生受け入れの協力要請も届いております。可能な限り、受け入れ要請に対してご協力をお願いいたします。

4、その他の支援について

長期的な支援が必要になると考え沖縄県理学療法士会でも、可能な限りでの復興支援を考えたいと思います。他団体では、チャリティー事業の開催や募金箱の設置等種々の取り組みを行っております。会員の皆様の英知を結集し、協力の輪を広げたいと思いますのでよろしくご協力いたします。